

プランターにそのまま使える

完全有機の土

「完全有機の土」(堆肥・腐葉土・有機肥料入り)の使いかた



樹里の有機野菜作り・コツのコツ

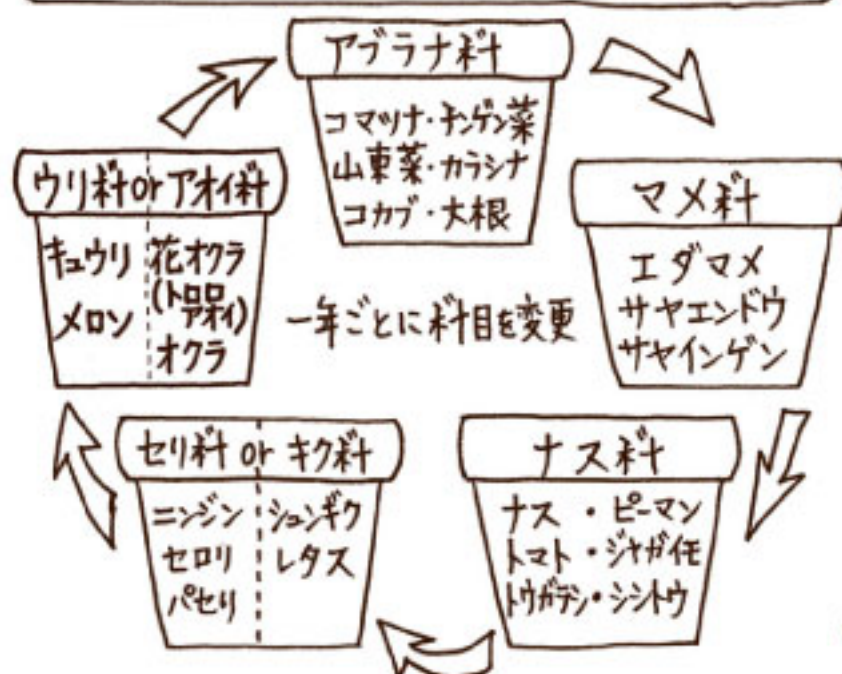
連作障害とは?

- 同じ場所に同じ種類(科目)の野菜を毎年植えると 特定養分が欠乏し、病害虫も増え、生育が悪くなります。
- その結果、野菜の質は悪くなり、収量も落ちて、せっかくの努力も水の泡。

連作障害を防ぐには

- ① 輪作をする。
植える種類(科目)を毎年変えると、特定養分の欠乏や、病害菌を防ぐことができます。
(1サイクルは、普通4~5年)
- ② 堆肥や腐葉土を多く入れる。
微生物のエサとなり、有益菌が増え、病害菌を抑えるので、輪作のサイクルを短くできます。

例えば プランターむき5年輪作法



堆肥を入れれば 連作できる野菜
(2年目以降 堆肥と有機肥料を入れる)

コマツナ・山東菜・チンゲン菜・春菊
ニンジン・オクラ・シソ・ホウレン草

植えばなしにできる野菜
(2年目以降 堆肥と有機肥料をばらまく)

ニラ・ネギ(2年ネギ)・アサツキ
セリ・ミツバ・ミョウガ・フキ
① 雪国では雪をかけて、凍結防止

商品名	完全有機の土
主要配合原料	パーク堆肥、ピートモス、火山レキ、腐葉土、ゼオライト
pH	6.5±0.5
肥料の有無	有(グアノ肥料、ぼかし堆肥)

有機質原料を配合しています

パーク堆肥などの有機素材を配合することにより、微生物が活発に働き、土が硬くなりにくい等、植物の生育に適した環境を保つことができます。環境条件により、カビやコケ、キノコ等の発生がありますが、植物に影響はありません。安心してご使用ください。

FOREX
農産株式会社

北海道河東郡士幌町字中音更基線168番地
フリーダイヤル 7 0120-133191

万一品質に不具合がありました時は、現品を弊社までお送りください。
代品と送料を送らせていただきます。

注意

- 乳児・幼児の手の届かない場所に保管してください。開けて口に入れたり、発芽袋を破れからぶついたりしないように注意してください。
- 北海道など温暖な地域ではコケやカビなどが発生することがありますが、品質に影響はありません。安心してお使いください。
- 農作業で手や衣類が汚れる場合があります。服の袖口、アレルゲンのある方は、手袋などをつけて作業を行ってください。
- 必ずお読みください。



見本1.2倍

4 955421 160085



充填時容量

20g